

I-2. 科学わくわくプロジェクト

(1) 内容

「科学わくわくプロジェクト」は、マツダ財団と広島大学が連携して青少年の健全育成と科学技術の振興を目指して実施する事業です。次の時代を担う小学生・中学生・高校生に、考えること、学ぶことにわくわくする体験、正解のない問題に取組みブラックボックスをこじ開けてみる体験といった機会を継続的に提供することにより、科学する心を育てることを目的としています。

「科学わくわくプロジェクト」は、次の特徴を有すると共に、教育効果の評価を通じて学校教育への波及効果も期待されます。

- ・ 現場の教員の議論により生まれたプロジェクトである。
- ・ 財団と大学の連携事業である。
- ・ 多様な事業で構成され、地域のネットワークづくりを目指している。

(2) 助成対象

助成先：広島大学科学わくわくプロジェクト研究センター

研究代表者：広島大学大学院教育学研究科 教授 林 武広

(3) 主要事業

- ① サイエンスレクチャー（広島会場）：2007年6月10日 開催
 - ・ 講師：広島大学大学院教育学研究科 宮谷 真人 教授
 - ・ テーマ：「脳とこころの不思議な世界」、中学生対象（95名）
- ② サイエンスレクチャー（福山会場）：2007年11月11日開催
 - ・ 講師：広島大学大学院教育学研究科 蔦岡 孝則 教授
 - ・ テーマ：「電波をつかまえよう」、中学生対象（50名）
- ③ ジュニア科学塾：2007年8月20日・21日、9月8日 開催
 - ・ 塾長：広島大学大学院教育学研究科 鳥越 兼治 教授
 - ・ テーマ：「海辺の生物の不思議をのぞいてみよう！」、中学生対象（28人）
～広島大学生物生産学部附属練習船 豊潮丸 竣工記念～
- ④ 科学塾：2007年8月20日・21日、9月8日 ジュニア科学塾と合同開催
 - ・ 塾長：広島大学大学院生物圏科学研究科 大塚 攻 教授
 - ・ テーマ：「海辺の生物の不思議をのぞいてみよう！」、高校生対象（12人）
～広島大学生物生産学部附属練習船 豊潮丸 竣工記念～
- ⑤ 小学校理科ひろば：
 - ・ 講師：広島大学大学院教育研究科 林 武広 教授 他
 - ・ テーマ：模擬授業「エネルギーを体験しよう」他

(4) 助成金額 500万円